広報 なは 市民の友
第798号毎月1日発行
2017年(平成29年)
7月
発行　那覇市
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎(代表)867-0111
印刷　丸正印刷株式会社
配布　那覇市シルバー人材センター

市の人口と世帯
※( )内はうち外国人
2017(平成29)年5月末現在

総人口	323,308(4,013)
男	156,712(2,240)
女	166,596(1,773)
世帯数	149,921(2,714)

住民基本台帳人口の内訳(外国人)

今日も児童館へ行こう
遊びを通して広がる子どもたちの世界

子どもは遊びの中でいろいろなことを学びます。自由な遊びの場を提供し、心身ともに健康に育つよう支援するのが「児童館」です。また、幅広い年齢の子どもたちが利用するので、いろいろな子どもたちと出会う場所でもあります。

子どもたちの遊びをサポートし、身近な相談相手でもある児童厚生員は、今日も彼らの心の声に耳を傾けます。

高校生バンド、Umbrella Leaf(アンブレラリーフ)のみなさん
ライヴの前は週に３回！児童館のヘビーユーザー☆
(写真左から)福里晶さん、新垣日菜さん、高良歩花さん、石垣柚香さん、比嘉舞梨絵さん

中高生も楽しめるように

児童館の利用対象は18歳未満の子どもたちです。中学生や高校生も利用できますが、割合では小学生が多くを占めています。そこで各児童館では、中学生や高校生も気軽に利用できるような環境作りに努めています。

久場川児童館ではゲームソフトの作り方が体験できる講座を通して、子どもたちにいろいろな仕事を知ってもらい、将来に夢や希望を持ってもらう取り組みを行っています。

講座では、中学生を対象とした時間を設け、中学校にもチラシを配り、参加を呼びかけています。自分がプログラミングしたゲームが実際に動き出すのは貴重な経験で、ゲームを完成させるために、子どもたちは時間を忘れて熱中しています。

プログラムが完成するまで繰り返しエラーを修正します

一方、壺屋児童館では近隣中学校の部活が休みになる毎週水曜日を中学生デーとして、優先的に中学生を受け入れています。子どもたちは、友達とのんびり過ごしたり、小学生も一緒にバスケットボールを楽しんだりしています。

また、中高生向けのミュージッククラブもあり、低料金で防音設備の整った音楽室を利用することができます。ここで練習を重ねた子どもたちは、児童館まつりなどでその成果を披露しています。

大切な場所

児童館は、いつでも安心して遊ぶことができ、友だちとも気がねなく集まれる場所です。

体を動かしたりおしゃべりをしたり、子どもたちが自由に過ごせる環境があることは、とても重要です。大人と同じように、子どもたちも様々なストレスにさらされています。そのストレスを児童館で発散させ、明日へのエネルギーを作り出しているのです。

そんな子どもたちを温かく見守るのが児童厚生員です。日頃の関わりの中で信頼関係を築き、学校や家庭、友だちのことでの悩みや問題を抱えた時には、子どもたちの心に寄り添います。ある時はお父さんお母さん代わり、またある時はお兄さんやお姉さんの立場で一緒に笑ったり悩んだりする中で、子どもたちはありのままの自分を出せるようになります。

また、多くの子どもが訪れる児童館では、年齢や家庭環境が違う子とも出会います。そのことは、自分とは背景が異なる人がいることを理解し、受け入れることにつながります。児童館は、小さな社会勉強の場にもなっているのです。

遊びを通して子どもたちに様々なメッセージを伝える児童館は、これからも子どもたちの大切な場所であり続けると同時に、成長を見守っていきます。

久場川児童館　☎886・5674
壺屋児童館　☎863・8682

市長室

はいたい！幹子やいびーん
育ちを見守る

人は生まれながらにして、成長していく力とともに、周囲の環境に自ら関わろうとする力を持っています。周囲とのつながりや関わりの中から愛着を形成し、情緒を安定させることにより自我が芽生え、自己主張を覚えます。そして、あふれる感情を周囲に受け止められ、見守られることで、子どもは自らを肯定し、安心感を得て成長するのです。

いつの時代においても、未来をつなぐ存在である子ども達は、地域に育まれ、尊ばれるべきであると思っており、私たち大人には、その健やかな育ちと環境を見守る責務があります。

今、子育てをとりまく環境は、社会状況の変化により核家族化や地域コミュニティの希薄化が進み、養育者の育児への不安や負担、孤立感が高まっているように感じます。

社会全体で子育て中の家族を理解し、寄り添うことは、子育てをする者の心を受け止め、安心した保育環境を醸成することにつながります。

次代を担う子ども達の未来を、地域・社会が拓いて行くために、んなし　まじゅん　ちばてぃ　いかなやーたい。(みんなで一緒にがんばっていきましょうね)

那覇市長
城間幹子

主な紙面

●今日も児童館へ行こう……1
●夏休みイベント情報……2〜3
●保育所の待機児童／頑張る幹子の健康チャレンジ……4
●7月8日「なはの日」イベント／情報パック／博物館トピックス……5〜8